新潟市内で防災エキスパート新潟支部会議

NEXCO東日本新潟支社管内のメンバー約60人が参加



ネクスコ・エンジニアリング新潟主催

対応力強化へ自然災害の知見を情報共有

ネクスコ・エンジニアリング新潟は6月9日、新潟市内で「防災エキスパート新潟支部会議」を開催した。防災エキスパートにおける年間の活動報告や計画を議論することとあわせて、防災に関する情報共有を目的に開かれている。会場には、NEXCO東日本新潟支社及びグループ社員と防災エキスパート新潟支部のメンバー約60人が参加した。

開催にあたり、ネクスコ・エンジニアリング新潟の澤田石貞彦代表取締役社長が開会挨拶。

「近年はゲリラ豪雨や集中降雪、大規模地震など自然災害の発生リスクが高まるとともに高速道路施設の老朽化対策も重要な課題となっている。安全・安心な高速道路空間を維持していくためには、防災エキスパート会員の皆様の経験や技術力を活かしたご指導、ご助言が不可欠である。また、その知見を若手社員へ継承していくことも重要な役割である。引き続きご支援を賜りたい」と述べ、防災力の向上と技術の伝承に向けた意気込みを語った。



開会挨拶を行うエンジ新潟の澤田石 貞彦社長

講演者



ネクスコ・エンジニアリング新潟常務取締役企画統括部長
上原　芳久氏



NEXCO東日本新潟支社道路事業部 事業統括課長
金子　博氏



高速道路調査会事業部長
市川　暢之氏

市川　暢之氏

まず、防災エキスパート制度の概要や活動の紹介として、高速道路調査会の市川暢之事業部長が講演。防災エキスパート制度は、2000年に創設され、会員数約640人から構成されており、その事務局本部は高速道路調査会が担っている。

講演では、「令和8年熊本地震」での緊急点検や「令和4年8月豪雨」での災害復旧支援など、大規模災害時における活動を報告。さらに、基本点検や防災訓練への参加、講演会・出前講座を実施するなど、平時の活動に軸足をおき、「緊急時に備え、常にNEXCO社員との顔が見える関係を構築することが重要」と語った。

金子　博氏

続いては、「NEXCO東日本新潟支社の防災取り組みについて」と題して、NEXCO東日本新潟支社道路事業部事業統括課の金子博課長が講演。高速道路における防災・危機管理や新潟支社における災害対応基本方針について説明。

講演では特に、25年12月26日に新潟支社管内で発生した関越自動車道の多重事故の対応状況について、関係機関との緊密な連携、広報活動を紹介した。

最後に、「新潟支社は過去の災害や大規模滞留の記憶を風化させることなく、誰もが災害初動対応が可能となるよう、災害対応力の向上を図っていく」と語った。

上原　芳久氏

「防災エキスパート新潟支部の活動について」と題してネクスコ・エンジニアリング新潟企画統括部の上原芳久部長が講演。防災エキスパート新潟支部における活動や会員登録状況について報告。

25年度の活動として、基本点検やNEXCO東日本新潟支社の防災訓練への参加、支部会議や講演会を開催したことを紹介。26年度においても、引き続き各種活動を通して防災エキスパート会員の防災意識向上につなげていく考えを示した。

水害リスクテーマに特別講演会も

大塚　悟氏

特別講演会では、「豪雨災害（水害）の素因と発生機構について」と題して、新潟大学自然科学系特任教授の大塚悟特任教授が登壇。

河川地形や地盤構造が水害の発生に与える影響について解説するとともに、「令和元年東日本台風」による千曲川の決壊事例や「平成16年7月新潟・福島豪雨」における五十嵐川の被災事例を紹介。

堤防は地盤条件や内部構造によって被災リスクが異なることや、堤防内部への浸水が安全性の低下につながることを説明した。また、水害リスクを踏まえた事前対策の重要性について解説し、豪雨災害への理解と防災意識の向上を呼びかけた。


特別講演
新潟大学
自然科学系特任教授
大塚　悟氏

地震や風水害等による大規模災害が発生した際に、高速道路の被害を最小限にとどめ一刻も早い復旧活動を行って道路機能を確保するための組織。

活動を円滑に行うためには、被災状況を迅速かつ効果的に把握するとともに、的確な災害復旧計画を立案し災害対策を実施することが重要なことから、高速道路の建設・管理の業務に携わった経験豊富な人材がボランティアとして会員登録している。

災害時には復旧に関する技術的・専門的アドバイスや現場での補助的な支援活動を、平常時には定期点検、防災訓練及び講習等に参加して、知識・情報の共有、技術・専門力の向上、知見伝承に係る活動を行う。愛称は、「高速道路サポーター」。

防災エキスパートとは

FRP製橋梁検査路



●高耐久性
●軽　量
●加工性
●施工性



株式会社 日本パーツセンター
本社・工場　金沢市湊3丁目12番3
TEL（076）238-6111（代表）
東京支社　東京都大田区蒲田5丁目24番2
（損保ジャパン日本興亜蒲田ビル3階）
TEL（03）5710-7105（代表）
札幌支店　TEL（011）251-0241
東北支店　TEL（022）390-1020
名古屋営業所　TEL（052）241-2820
大阪営業所　TEL（06）6303-8401
九州営業所　TEL（092）473-5552